

興讓

よっかいちしりつおおやちこうじょうしょうがっこう
四日市市立大矢知興讓小学校

こうちょう
校長だより

れいわ ねん がつ にち
令和3年5月18日

No. 3

今年の水泳指導（6～7月）は実施いたします。

新型コロナウイルス感染症の拡大が収束しない中ではありますが、昨日、四日市市教育委員会から、水泳授業を実施する方針と、感染症対策が示されました。

これまで、実施されるのかどうか、数多くの問い合わせをいただきました。市の方針が決まりましたので、本校も実施できるよう、さまざまな制約の中、計画を進めていきます。

たとえば、下記の『水泳指導 安全の手引』によると、児童間の距離を「できるだけ2m以上確保する」ため、プールサイドには1学級入るのがやっとです。更衣室も6～7人で交代して使うため、着替えにも時間がかかります。

そこで、1クラスごとに2コマ（2時限）を貸し切りにして、2週間に1度、水泳が可能な時間割を考えています。天候に恵まれると、最大2回入れますが、天候によっては1回に終わるクラスがあることをご了解ください。

このため、水着については例年「泳ぎやすいもの。華美でないもの」とご案内しておりますが、今年度に限り、ご家庭でお使いのものも使用いただいて構いません。「学校の授業に適さないかな」など迷われる場合、担任を通じてご相談ください。その他の準備物や、名札の布をつける場所なども含めて、近日中に案内文書を配付します。

なお、水に入る時はマスクを外しますので、感染に不安が残る場合、プールに入らず見学等をしていただく選択も可能です。これについても案内文書に明記します。



◇教育委員会からの感染対策（『水泳指導 安全の手引』より）

- ① 着替え時・準備運動時・水泳時は、児童間の距離が2m以上確保できるようにする。確保のために、時間差で着替えるなどの対策を行う。
- ② 指導者は、児童との距離が2m以上確保できない場合はホイッスルを使用せず、タンバリンや電子ホイッスル等で対応する。
- ③ 更衣中もマスクを着用し、更衣室利用前後の手洗いや手指消毒を徹底する。

以上のようなさまざまな制約の中で、計画を練って水泳授業を実施したいと考えます。何卒よろしく願い申し上げます。